

『一発合格！よくわかる第1種放射線取扱主任者試験テキスト&問題集 第2版』に関して、以下の誤りがありました。深くお詫び申し上げますとともに、訂正させていただきます。なお、書籍によって修正されている箇所もあります。

訂正箇所	誤	正
67 ページ「(2) 半価層」の4行目	～半分となる物質の厚さ X を～	～半分となる物質の厚さ x を～
73 ページ「例題 2」の最後の行	$2\pi (v/r) = \sim$	$2\pi (r/v) = \sim$
102 ページ「2 ^{99m}Tc (テクネチウム) と ^{99}Tc 」の4行目	～、シンチレーションカメラの薬剤～	～、核医学検査 (シンチグラフィ) ～
237 ページ「8 中性子用固体飛跡検出器」の3～4行目	～アリルジグリコールカーボネート (CR39) ～	～アリルジグリコールカーボネート (ADC) ～
240 ページ「5 固体飛跡検出器」の1～2行目	固体飛跡検出器は、 α 線や陽子などの高エネルギーイオンがプラスチックなどの絶縁性の固体中を通過したとき生じる～	固体飛跡検出器は α 線、陽子や中性子などの高エネルギー粒子がプラスチックなどの絶縁性固体を通過したとき生じる～
242 ページ「1 作業環境モニタリング」の5行目	～による定期的なモニタリング～	～による定期的な測定～
250 ページ「1 吸収線量の測定」の4～5行目	～の二次電子生成に使用されず、電離箱の箱材の二次電子生成に使用されます。～	～の二次電子を生成せず、電離箱の箱材の二次電子を生成します。～
256 ページ「4 表面汚染の管理基準」の3～4行目	① α 線を放出する核種：4Bq \cdot cm ² ② α 線を放出しない核種：40Bq \cdot cm ²	① α 線を放出する核種：4Bq/cm ² ② α 線を放出しない核種：40Bq/cm ²
256 ページ「4 表面汚染の管理基準」の7～8行目	① α 線を放出する核種：0.4Bq \cdot cm ² ② α 線を放出しない核種：4Bq \cdot cm ²	① α 線を放出する核種：0.4Bq/cm ² ② α 線を放出しない核種：4Bq/cm ²
280 ページ「2 自然放射線による被ばく」の9行目	～、12%がヘリウムの原子核、～	～、12%が α 線 (ヘリウムの原子核)、～
306 ページ「1 原子力基本法および放射性同位元素等規制法で使われる用語」の10行目	～1メガボルト未満の～	～1メガ電子ボルト未満の～
別冊12 ページ「04」見出し	^{228}Ra (ウラン)	^{238}U (ウラン)
別冊12 ページ「04」見出し	^{228}R (ポロニウム)	^{210}Po (ポロニウム)
別冊12 ページ「04」見出しと解説文2行目	^{228}R (ラドン) ～最長)。貴ガスで～	^{222}Rn (ラドン) ～最長)。希ガスで～
別冊12 ページ「04」見出しと解説文2行目	^{228}Ra (トリウム) ～5.75年なので ^{228}Ra ～	^{232}Th (トリウム) ～5.75年なので ^{232}Th ～
別冊13 ページ「04」見出し	^{228}Ra (ラドン、トロン)	^{220}Rn (ラドン、トロン)